

令和3年度かすかべ未来研究所 調査研究事業  
行政と民間団体との連携手法に関する調査研究  
～包括的連携協定とSDGsに基づく連携に着目して～

## 1 研究の概要

市民ニーズの高度化・多様化が進む中、より市民ニーズに適った行政サービスを提供するための方法として行政と民間団体との連携がある。

行政と民間団体との連携については、指定管理者制度やPPP/PFIなど行政サービスを民間団体が担う方法の他に、近年では包括的連携協定やSDGsに基づき連携体制を構築する事例が増えてきている。

一方で、行政と民間団体との連携の在り方について、明確な答えを持っている行政・民間団体は少ない。また行政の立場から民間団体との連携をさらに深めていくには、より具体的に民間団体側のニーズを把握していく必要がある。

そこで本調査研究では、特に春日部市の包括的連携協定とSDGsに基づく民間団体との連携に注目し、行政と民間団体との連携におけるそれぞれの役割を明確にし、春日部市の取組の推進につながる民間団体との連携手法を検討する。さらに、行政との連携をきっかけとした民間団体間の連携の可能性についても検討する。

## 2 研究の背景

市民ニーズの高度化・多様化が指摘されて久しく、行政はこの市民ニーズに可能な限り対応すべく、業務を細分化し、きめ細やかな行政サービスを提供してきたが、対応する行政の業務は飛躍的に煩雑になった。

このような状況の中、人口減少・少子高齢化、さらにはコロナ禍によって、自治体の職員や予算などの経営資源が制約されている。限られた経営資源をどの業務に割くか選別することが必要となるが、この選別が厳密になればなるほど対象が特定されていくことになり、市民ニーズの多様化の中にあっても結果としてサービスが限定的になるといった矛盾が生じるおそれがある。また資源を広く薄く分配することは市民サービスの質の低下につながることも考えられる。

そこで民間団体のノウハウを活用して、市民サービスの向上を目指すことが注目され、行政サービスの一部を民間団体に担ってもらおう動き(具体的には指定管理者制度やPPP/PFIなど)が活発になった。また近年では包括的連携協定やSDGsに基づく連携の事例も生まれてきている。

しかし行政サービスを民間の運営に任せることで、市民生活にとって価値があるものよりも、市場原理によって事業性のある(お金が儲かる)サービスが重視されてしまうおそれがある。それによって市民の行政や民間団体への信頼が失われてしまう(逆に行政側が民間団体の事業性の幅を狭めることで、行政が行うサービスと変わらないこともある)。

高度化・多様化する市民ニーズに可能な限り応えるために、民間団体との連携には大きな期待がある。行政・民間団体との連携の在り方を明らかにすることは、行政・民間団体の効率的・効果的な具体的な市民サービスの推進につながる。また行政との連携をきっか

けとして、行政が民間団体間の連携プラットフォームの役割を担うことができる可能性がある  
あると考える。

### 3 目的

- ① 行政と民間団体の連携事例を調査する。
- ② 民間団体が考える行政との連携によるメリットやニーズを調査する。
- ③ 行政との連携をきっかけとした民間団体間の連携の可能性について調査する。
- ④ 調査分析から春日部市と民間団体との連携の在り方を明らかにし、春日部市の取組推進につながる連携手法を検討する。

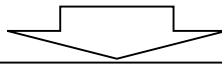
### 4 調査研究の方法

背景

- ・市民ニーズの高度化・多様化
- ・市民ニーズに対応する行政の経営資源の不足
- ・市民サービスの向上のため行政と民間団体との連携体制は構築されているが、具体的な取組を行うための行政・民間団体との連携の在り方が不明確

目的

- ・行政と民間団体の連携事例を調査する。
- ・民間団体が考える行政との連携によるメリットやニーズを調査する。
- ・行政との連携をきっかけとした民間団体間連携の可能性について調査する。
- ・春日部市と民間団体との連携の在り方を明らかにし、春日部市の取組推進につながる連携手法を検討する。



#### 課題の整理

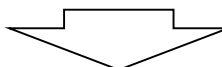
- ・これまでの連携事例の整理
- ・民間団体が考える行政との連携のメリットやニーズを検証
- ・行政と民間団体、行政との連携をきっかけとした民間団体間連携の可能性を検証

#### 他自治体の事例研究

- ・行政と民間団体との連携事例の研究
- ・民間団体間連携に関する事例の研究

#### 提案の検討

- ・春日部市における民間団体との連携の在り方の提案
- ・春日部市の取組推進につながる民間団体との連携手法の提案
- ・民間団体間連携に向けた春日部市の役割の提案



高度化・多様化された市民ニーズに対応した質の高い行政サービスを提供するための連携手法

## 5 計画 (スケジュール)

作業内容	令和3年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
現状と課題の整理					■								
他自治体の調査・分析					■								
他自治体への視察・ ヒアリング						■		■					
中間報告							■						
最終報告											■		
報告書の作成										■			
研究グループの組織					■								